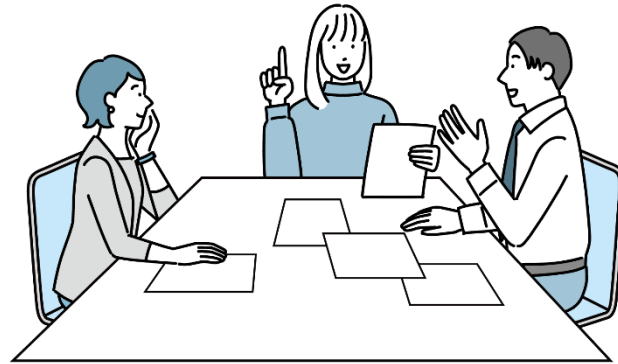


令和5年度 第2回

高知市 広聴広報推進委員会



令和5年11月16日(木)

目次

I. 広聴広報戦略プランの事業と取り組み

(第1回委員会以降)

P2

①市民のミカタで広聴

P3

②市民のミカタで広報

P5

③市民のミカタでステップアップ

P7

II. 第3期広聴広報戦略プランの素案について 別紙



I. 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み

第2期 高知市広聴広報戦略プラン

計画期間

2020(令和2)年度～2023(令和5)年度

- ◆情報通信技術や社会状況の変化に伴い、市政に対する市民ニーズやまちづくりの課題も多様化し、行政に求められる広聴広報の在り方も変化している。
- ◆自治体の広聴広報を取り巻く現状、本市における課題やめざす姿を明らかにし、職員一人一人がより戦略的な広聴・広報の取組を展開するための実行計画として、2020年10月に「高知市広聴広報戦略プラン」を策定。

市民に向けた取り組み

広聴

- ◆ 市長と語ろう会
- ◆ 出前講座
- ◆ 市民の声
- ◆ 市民ウェブモニター制度
- ◆ 気軽な意見投稿の仕組みづくり

広報

- ◆ 広報「あかるいまち」の充実
- ◆ 高知市公式ホームページの充実
- ◆ SNSを活用した情報発信・情報共有（高知市公式LINE）
- ◆ 市長定例記者会見
- ◆ 動画広報の効果的な活用

庁内に向けた取り組み

スキルアップ

- ◆ 広聴広報担当者の配置・研修
- ◆ 広聴広報マニュアルの作成
- ◆ 技術的サポート・アドバイスなど



① 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広聴

1 市長と語ろう会

開催テーマ

若者にささる これからの広聴広報を考える

若い世代が「どのような行政情報に興味があるのか」「どのような場面で、どのような広報手段を利用しているのか」などを知ることで、ターゲットを意識した効果的・効率的な広聴・広報手段の検討材料とする。

開催日程

- ◆ 第1回 日 時：7月9日（日）10時～12時半
場 所：高知県立大学永国寺キャンパス
参加者：14名（高知大学、県立大学、龍馬学園、商業高等学校）
- ◆ 第2回 日 時：8月22日（火）14時半～16時半
場 所：オーテピア 4階研修室
参加者：14名（こうちこどもファンド助成団体・こども審査員）

第1回の意見交換で出た主な提案 等

- ・匿名で対話できるアプリの導入
人見知りの人でも職員と対話可能。
文字入力なくとも仮想空間などでAI（人工知能）が代わりに話してくれる機能があれば、障がい者も利用できる。
- ・行政手続き動画の配信
転出入などの行政の手続きは、慣れていない学生には難しい。
学生などが実演した動画を配信することで、学生の手続きへのハードルが低くなり、行政にも関心が持てる。
- ・ホームページへのAIチャットボット機能の追加
市役所のホームページは、情報が見つげにくい。企業のホームページのように、利用者が質問項目を入力すると即答できると短時間で知りたいことを知ることができる。



第2回の意見交換で出た主な意見・提案 等

- ・関心のない層を取り込む流し見できる情報の利用
ネット上の情報は、閲覧履歴等で提供される情報が多く、関心がない情報に触れる機会が少ない。新たに市政に関心を持ってもらうきっかけとして、無作為に情報が流れて来るLINEのリール動画やTikTokなど流し見できる情報発信があっても良い。
- ・位置情報を利用した情報発信
SNSなどでは、位置情報をもとに表示される情報が想定されている。そのような機能を活用すると、市民の人に情報を届けることができる。
- ・対話型のコミュニケーションの重要性
一つのテーマに対して、いろいろな視点や立場の人の意見を聞くことで、新しい解決策を見出すことができる。
しかし、そのベースとなる知識の共有や教育が難しい。

① 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広聴

2 出前講座

- ・市の施策や事業等を周知し理解いただく
- ・職員と市民が直接対話することで、市政を身近に感じていただく

申込状況 175件(R5.11.10現在) 目標200件

	防災・救急	福祉と健康	くらしと環境	市政・まちづくりなど	子ども向け(小学生以下)	合計
R4【実績】	39件	49件	17件	13件	25件	143件
R5【11.10現在】	62件	53件	23件	11件	27件	176件

地域の公民館や町内会、児童クラブ等での利用が多い。



3 市民ウェブモニター

- ・より短期間で簡易に市民の意識やニーズを把握
- ・Web活用による若い世代へのアプローチ力、市政への関心を高める

R5年度 モニター登録者数 275人(昨年度 △43人)

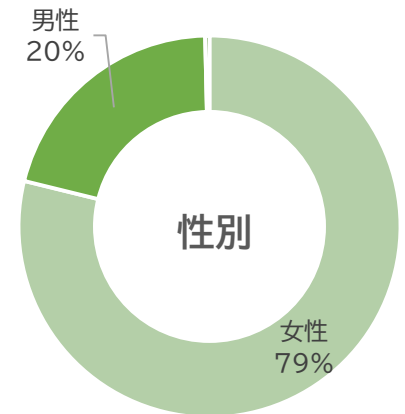
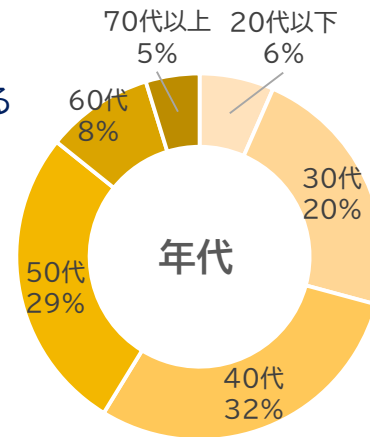
◆実施状況

実施期間:令和5年9月11日(月)~9月23日(土・祝)

テーマ:高知市民の健康とスポーツに関する意識調査

※第5次高知市スポーツ推進計画策定の基礎資料

回答者数:214人(回答率 77.8%)



② 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広報

1 高知市公式手話動画チャンネルの開設

- ◆広報「あかるいまち」から毎月2～3個記事を選定し、手話動画を作成。高知市公式手話動画チャンネルで公開。
- ◆あかるいまち令和5年7月号から動画作成を開始し、11月1日現在で5本の動画を公開中。
- ◆チャンネル登録者数は11人。(令和5年11月10日現在)

高知市手話動画チャンネル
@kochicity_syuwa · チャンネル登録者数 12人 · 5本の動画
高知市公式の手話動画専用アカウントです。 >

登録済み

ホーム 動画 再生リスト チャンネル

あかるいまち 11 高知市広報あかるいまち 令和5年11月号 手話動画
① 特集 令和4年度決算報告 教えて 高知市の財政状況
② 今月のPick Up! 高知県知事選挙・高知市長選挙 に行こう!
③ 情報掲示板 市民とつくる防災フォー 27:05
あかるいまち 令和5年11月号
20 回視聴 · 13 日前

あかるいまち 10 高知市広報あかるいまち 令和5年10月号 手話動画
① 特集 みんなの力で 避難所運営
② 今月のPick Up! 9月20日から新型コロナウイルスの 追加接種(新しいワクチン)が始まりました
③ 情報掲示板 バリアフリー映画会 13:25
あかるいまち 令和5年10月号
34 回視聴 · 1 か月前

あかるいまち 9 高知市広報あかるいまち 令和5年9月号 手話動画
① 特集 笑顔を支える 介護のおしごと
② 市役所の推しゴト! 地域防災推進課編
③ INFORMATION シェアサイクルPiPPA 新ポートがオープン 18:16
あかるいまち 令和5年9月号
24 回視聴 · 2 か月前

あかるいまち 8 高知市広報あかるいまち 令和5年8月号 手話動画
① 特集 第70回よさこい祭り
② 今月のPick Up 第73回高知市納涼花火大会に 行こう!
③ 情報掲示板 自転車・原付は無料地下駐輪 19:09
あかるいまち 令和5年8月号
93 回視聴 · 3 か月前

●今後の展開

ニーズの高い申請書の記入方法などの動画作成の検討及び掲載希望動画の庁内募集、作成支援により動画数を充実させ、登録者数の増加を目指す。

② 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタで広報

2 高知市PR大使の展開

◆高知県知事選挙・高知市長選挙 選挙啓発キャラクター

選挙の投票率の低い若年層を中心に投票率を向上させるため、同世代の高知市PR大使の川村文乃さんを起用したもの。

- 啓発看板
 - ・高知駅前
 - ・高知市中央公園
 - ・高知市青年センター前
 - ・高知赤十字病院前(イオンモール高知東隣り)
- 啓発ポスター(A2)
 - ・市内3、500か所の町内会掲示板
- 等身大パネルの設置
- 帯屋町バナー
- 本庁舎1Fデジタルサイネージ
- 高知市公式LINE
- 録音による庁内放送 など



帯屋町バナー掲示風景



等身大パネル設置風景

今後も本人のスケジュール等を調整しながら、市内外への高知市事業の広報協力を依頼

③ 第2期 広聴広報戦略プランの取り組み 市民のミカタでスキルアップ

1 広聴広報研修

開催日程

日時：7月25日（火）①9時50分～12時 ②13時30分～15時40分
対象：広聴広報担当者及び希望者（20～30代中心）
参加者：①83人 ②71人 計154人

講師

令和5年度 広聴広報戦略アドバイザー 佐久間 智之さん
(PRDESIGN JAPAN株式会社代表取締役 元埼玉県三芳町職員)

研修内容

伝わる情報の届け方 ～全職員が広報担当～

市民に向けて発信する広報物（刊行物やパンフレット、通知文書、HP、SNSなど）について、情報の受け手となる市民に分かりやすく、必要な情報を発信していくための知識や技術などを学ぶ。

アンケート結果(回答率 96%)

- ◆満足度 5点評価の4点以上 98.6%
- ◆分かりやすさ 5点評価の4点以上 98.6%
- ◆業務への役立ち度 5点評価の4点以上 94.5%

今後の予定

目的：第3期広聴広報戦略プランの推進

- ◆管理職向け研修(令和6年1月12日(金) 1時間程度×2回)
戦略プランの目的や方向性について、理解を深める
- ◆担当者向け研修(令和6年2月16日(金) 2時間程度×2回)
戦略プランの実現に向けた広聴広報技術の向上を図る

2 広報活動支援サポート事業の実施

◆希望する課の情報発信に必要なサポートを実施

- ①写真撮影 イベントや表彰式等の撮影
- ②編集・企画支援 チラシやパンフレットの編集や企画支援
- ③動画撮影・編集 動画の撮影及び編集等
- ④機材貸出 広聴広報課のカメラ等の貸出
- ⑤その他 HPのアンケートや申込フォームの作成

依頼状況

	写真撮影	編集企画	動画撮影・編集	機材貸出	その他	合計
R4【実績】	47件	20件	16件	15件	13件	111件
R5【11.10現在】	21件	7件	6件	15件	-	49件



高知市広聴広報戦略プランの概要

① 目的

社会情勢の変化や市民ニーズが多様化・複雑化する中、何のために市民の声を聴き、どのようにすれば伝わる情報を届けることができるのかなどを職員一人一人が考え、それぞれに適したアプローチを実践していくために「高知市広聴広報戦略プラン」を策定し、組織全体として戦略的な広聴・広報の取組を展開するもの。

社会情勢

- ◆目まぐるしく変化する社会情勢
- ◆急速なデジタル化
- ◆多様化する市民ニーズ

現状と課題

- ◆載せることが目的の「アライバイ広報」
- ◆「デジタル活用」への苦手意識
- ◆職員のスキルのバラつき

② 第3期戦略プランの方向性

第1・2期戦略プランの考え方を継承しつつ、より「伝わる」ための広報力のスキルアップを図る「①アライバイゼロ戦略」、複数のデジタルメディアを効果的に活用し、幅広い世代に対して迅速にアプローチするための「②デジタル戦略」、国の動向や社会情勢の変化に素早く対応していくために、事業対象者に対して戦略的なアプローチを行うための「③ターゲティング戦略」を基本の柱として、様々な広聴・広報活動を展開するとともに、「全職員が広聴広報担当者」としての意識の醸成を図っていく。

第3期 (R6~10)

〈キャッチコピー〉

もっと「伝わる」3つの戦略でSTEP UP

※ 計画期間は「第3期高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を補完するものとし、令和6~10年度の5カ年計画とする。

第2期 (R2~5)

市民の「ミカタ」でもっと伝わる キャッチボール型広聴・広報

職員一人一人が「市民の見方」を意識して、「市民の味方」となる意識改革を重視。また、新たな広報媒体の発掘（公式LINE）やまちを好きになってもらう取組（高知市PR大使）も導入。

第1期 (H28~R1)

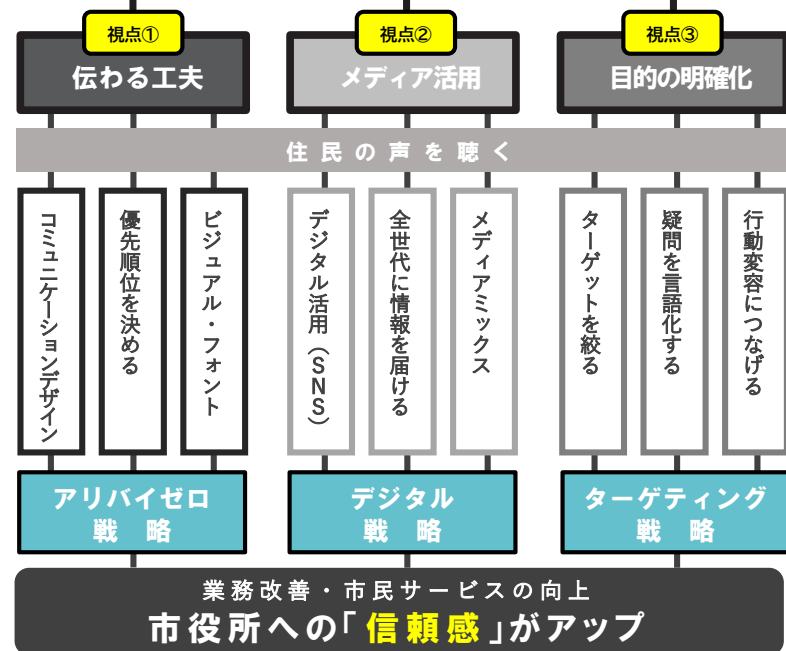
「伝える」から「伝わる」へ キャッチボール型広聴・広報

広聴と広報を連携させ、一方的に「伝える」のではなく、「伝わる」ための仕組みづくりを展開する。平成28年度に戦略プランを策定し、翌年度には広聴広報の専門部署である「広聴広報課」を設置。

③ 戦略プランを推進する3つの視点

第3期戦略プランの基本の柱「アライバイゼロ戦略」「デジタル戦略」「ターゲティング戦略」を効果的に展開していくために、「伝わる工夫」「メディア活用」「目的の明確化」の3つの視点を意識して取り組んでいく。

全職員が広聴広報担当者



〈参考〉 広聴広報の主な取組

広聴戦略

- 出前講座
- 市民ウェブモニター
- 広聴広報推進委員会
- 市長と語ろう会
- 市民の声

- 広報「あかるいまち」の充実
〈広聴〉紙面アンケート
〈広報〉伝わる紙面づくり
- LINE公式アカウントの運用
〈広聴〉道路異常・災害等の通報機能
〈広報〉ニーズに合わせたセグメント配信

広報戦略

- 市長定例記者会見
- SNSを活用した情報発信 (Instagramなど)
- 高知市PR大使
- 動画広報

組織戦略

- 広聴広報担当者の配置
- 広聴広報研修の実施 (担当者向け)
- 広聴広報活動支援 (アドバイス・機材貸出)

今後の検討

- 広報「あかるいまち」紙面アンケートの可視化
- デジタル化の推進 (高知市公式ホームページのリニューアル等)
- 新たな広報媒体の発掘
- 全職員の広聴広報力の強化